第66号 2025/3/25 発行:早稲田大学大学院会計研究科 発行人:清水 孝 〒169-8050東京都新宿区西早稲田1-6-1 恆 03-3208-8540 E-mail accounting@list.waseda.jp URL https://www.waseda.jp/fcom/gsa/

・2024年度修了生の皆様 修了おめでとうございます

<2024年度専任教員退任挨拶>



「さらなる向上を目指して チャレンジと努力の継続を」

吉野 真治 講師

2020年4月に着任し、簿記・財務会計関連の講義とワークショップを担当してきましたが、2025年3月末で退職します。着任した5年前は、新型コロナウイルスが猛威を振るっていた時期であり、着任早々にオンライン講義を実施することとなり、自宅に籠もりながら講義資料や動画の作成に追われる日々でした。その後は徐々に対面講義に戻り、多くの優秀な学生との議論をつうじて充実した日々を過ごすことができ、あっという間の5年間でした。

修了した皆さんは、大きな希望を抱いて新しいステージに進んでいくことと思います。私自身が会計士としてのキャリアをスタートした20年前を振り返ってみると、同期の多くが業務外に「僕はITの勉強をしている。」とか、「私は中国語の勉強を始めた。」といったように、高いモチベーションを持って自身の価値を高める努力をしていました。ところが、これを長期にわたって継続することはなかなか難しいようで、10年、20年と時を経て

会ってみると、煩雑な日々の業務に追われる中で、多くの人が当初のモチベーションや思いを忘れてしまいます。その一方で、以前の強い思いを忘れずに努力を継続し、各分野の一線で活躍している人もいます。生成AIの発展をはじめとする環境変化が激しい現代社会では、既存の知識や経験はあっという間に陳腐化していきます。私が所属している研究者の業界でも、70代や80代の方々が博士号を取得したことがニュースになりますが、現状に甘んじることなく新しいことにチャレンジすることは本当に素晴らしいことだと思います。修了した現在の気持ちを忘れずに、多くのことにチャレンジし、自分の価値を高める努力を継続してほしいと思います。

皆さんがそれぞれの分野のプロフェッショナルとして成長し、お会いできることを楽しみにしています。私も胸を張って皆さんにお会いできるように、新しい環境で研鑽に励もうと思います。5年間、どうもありがとうございました。

言野先生ありがとうございました